

# 「すみだ健康づくり総合計画」進捗状況（概要版）

令和5年12月19日  
墨田区保健衛生協議会（資料3）

## I 計画の期間・位置づけ

### 1 計画期間

2016（平成28）年度から2025（令和7）年度までの10年間

### 2 計画の位置づけ

国及び都の健康や医療に関する計画等を捉え、区の上位計画にあたる「墨田区基本構想」、「墨田区基本計画」の健康に関する施策及び基本的な考え方を踏まえながら、区民の健康づくりに関する最上位の計画としている。

### 3 計画の中間改定

計画の中間年度に評価及び見直しを行い、令和4年3月「健康寿命をのばし、誰ひとり取り残さない『健康長寿日本一のまち』の実現」を掲げた後期計画を策定した。

## II 基本目標

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響や、日常生活のデジタル化、データヘルスの促進、少子高齢化等の社会情勢を踏まえ、また持続可能な開発目標（SDGs）の取組を施策に取り入れて後期計画を策定したことに伴い、基本目標を再設定し、4つの基本目標と28の基本施策とした。

### 【後期計画】

- (1) ライフコースを意識した健康づくりの推進
- (2) 包括的な親と子の健康づくりの推進
- (3) 支えあい、自分らしく生きることができる地域づくり
- (4) 安全・安心な保健・医療体制及び健康を支援する地域環境の整備

## III 令和4年度事業の評価（達成度）

**A**：計画どおり実施し、すみだ健康づくりの視点においても効果を発揮した。

**B**：計画どおり実施したが、すみだ健康づくりの視点において課題が残る。

**C**：計画に遅れが生じている

**その他**：新型コロナウイルス感染症の影響で予定通り実施できなかった事業

目標	事業数	評価			
		A	B	C	その他
基本目標 1	74	63	4	0	6
基本目標 2	43	41	1	0	2
基本目標 3	63	61	0	0	2
基本目標 4	66	65	1	0	0
<b>合計</b>	<b>246</b>	<b>230</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>10</b>

## IV 「B・C評価」事業の状況

事業名	目的・内容	4年度実績	評価・方策
被保護者の健康管理支援事業の実施 I-6	生活保護受給者に、自らの健康状態の理解を促し、生活習慣病の発症及び重症化予防のための適切な受療行動につなげる。	治療中断者等への医療機関受診勧奨では見込みの3割、多受診者への適正受診指導は見込みの1割強の支援であった。	【評価】B 勧奨及び指導ができた者が予定より少なかった。 【方策】 ・5年度は、3～4年度対象者にも実施 ・ケースワーカーへの健康管理支援研修を継続
各種がん検診の実施 I-14 がん検診受診率の向上 I-16	区民の死亡原因の第1位であるがんの早期発見・早期治療につなげるため、科学的根拠に基づき、胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がんについて、医療機関等で検診を実施する。	・がん検診受診率：胃がん9.2%、大腸がん21.7%、肺がん9.6%、子宮頸がん20.3%、乳がん23.7% ・各がん検診の個別通知により受診勧奨等を実施。	【評価】B 検診受診者数は全体的に横ばいのため、受診率向上施策が必要である。 【方策】 ・区内各薬局にポスター等掲示・配布 ・電子申請等をアウト方式（試行）を導入
乳幼児期からのデータヘルスの推進 II-16	各種健診等の結果をデータベース化し、マイナポータル※の活用に対応するとともに、蓄積したデータを個別又は地域全体の母子の健康課題解決に役立てる。	・国の健康管理システム標準化を踏まえ、母子保健情報のデータ化について検討を進めた。 ・健診データ等はマイナポータルで閲覧可能にした。	【評価】B データ活用をした健康課題への取組について検討体制を整える必要がある。 【方策】 母子健診等のデータの利活用について検討
健康的な食環境づくり I-27	外食等の利用が増加傾向にあるため、健康的な食を提供する区内飲食店を増やして取組を見える化する、「自然と健康になれる持続可能な食環境づくり」を推進する。	新型コロナウイルス感染症の影響で外食等の利用が減っている可能性があることから、食育フェス等のイベントで改めて食生活の状況調査を行った。	【評価】B 取組方法について再検討が必要である。 【方策】 他事業と連携をして、中食・外食業者との調整を行う
事業継続計画の策定・更新 IV-44	災害等発生時に、緊急対応業務や区民生活の維持などの真に必要な業務への資源集中を目的に、事業継続計画を策定・更新する。	事業継続計画（新型コロナウイルス感染症対応版）の更新は3年度末に行ったため、令和4年度の更新は行わなかった。	【評価】B 新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行を踏まえ内容を更新をする必要がある。 【方策】 健康危機対応計画の策定を踏まえて更新を検討

## V 主な事業の実績（令和4年度）

### 【基本目標1】ライフコースを意識した健康づくりの推進

- (1) こころの健康相談の充実 <事業番号Ⅰ-50>  
・新型コロナウイルス感染症に対応した心の相談窓口を設置
- (2) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 <事業番号Ⅰ-72>  
・健診・医療・介護データを分析し、個別支援（ハイリスクアプローチ）と通いの場支援（ポピュレーションアプローチ）によるフレイル対策を実施
- (3) 妊産婦歯科健康診査の実施 <事業番号Ⅰ-41>  
・妊婦及び産婦の歯科健診を実施：受診者1,493人（受診率59.4%）
- (4) 禁煙支援の実施 <事業番号Ⅰ-54>  
・禁煙医療費補助事業の実施：登録51件、補助16件

### 【基本目標2】包括的な親と子の健康づくりの推進

- (5) 出産・子育て応援事業 <事業番号Ⅱ-1>  
・ゆりかご・すみだ事業：専門職による妊婦面接、個別支援必要者に支援プランを作成、面接後に育児パッケージを配布 面接数2,253人（支援プラン153人）
- (6) 出産準備クラスの実施 <事業番号Ⅱ-2>  
・新型コロナウイルスの感染予防に留意し開催するとともに、動画の公開や個別支援等を実施 参加数（延）1,659人
- (7) 産後ケア事業の実施 <事業番号Ⅱ-8>  
・宿泊型、外来型・訪問型乳房ケア、日帰り型ケア（モデル事業）を実施 利用総数1,025件
- (8) 乳幼児子育て相談の充実 <事業番号Ⅱ-11>  
・幼保連携型認定こども園や保育園で、保護者が安心して子育てできるよう保育情報の提供や育児相談等のサポートを実施

### 【基本目標3】支えあい、自分らしく生きることができる地域づくり

- (9) 包括的支援体制整備事業 <事業番号Ⅲ-59>  
・多機関共同事業に基づいた相談支援ネットワークを構築し、複合的な要因を抱えた支援を要する者に対する包括的な支援（重層的支援）体制を整備
- (10) 食育推進団体（すみだ食育goodネット等）への支援  
<事業番号Ⅲ-50>  
・すみだ食育フェスへの参加、すみだ食育goodネットを通じて、様々な分野の関係者と連携しながら食育活動を推進

- (11) 地域・職域連携推進協議会（仮称）の設置 <事業番号Ⅲ-41>  
・すみだ健康づくりチャレンジ宣言、健康経営支援及び啓発イベントの実施

- (12) 墨田区版健康経営支援事業 <事業番号Ⅲ-42>  
・墨田区健康経営支援検討会の開催、区内企業の健康づくり支援を検討

### 【基本目標4】安全・安心な保健・医療体制及び健康を支援する地域環境の整備

- (13) 感染症発生時のまん延防止対策の実施 <事業番号Ⅳ-2>  
・新型コロナウイルス感染症対応の実施  
・保健所の即応体制の整備
- (14) 予防接種の実施 <事業番号Ⅳ-5>  
・子宮頸がん（HPV）ワクチン接種の定期接種の積極的勧奨及びキャッチアップ接種等の実施  
・MR（麻疹・風疹混合ワクチン）の2期末接種者個別勧奨、小児と成人の任意接種対象者へ公費負担で接種を実施
- (15) 災害時医療救護活動の強化 <事業番号Ⅳ-39>  
・緊急医療救護所の設置訓練を関係機関と合同で2回実施、医療資機材の整備
- (16) 新保健施設等複合施設の整備 <事業番号Ⅳ-58>  
・新保健施設の施設運用・付帯設備の検討、職員の新しい働き方に向けた取り組み
- (17) 区民の健康に関する調査・研究の実施 <事業番号Ⅳ-60>  
・千葉大学予防医学センターとの連携による区民の健康度評価事業を実施
- (18) 狂犬病予防業務の実施 <事業番号Ⅳ-35>  
・飼い犬の登録、注射済票の交付  
・狂犬病予防注射接種数：5,576件（接種率68%）

## V 令和4年度の総合評価

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が続いたが、健康づくり総合計画に基づく事業については、多くの事業で感染症対策を講じた上で実施をした。ハイリスク者である高齢者や子育て世代においては、新型コロナウイルス感染症予防ワクチンの接種を勧奨するとともに、コロナ禍におけるメンタルヘルスへの対応として、こころの健康相談や産後ケア事業、子育て相談事業において必要な支援を行った。

## VI 令和5年度の主な取組

### (1) 感染症対策の実施 <事業番号Ⅳ-1、他>

- ・(新) 感染症法等の改正を踏まえた予防計画及び健康危機対処計画（感染症）の策定

### (2) リプロダクティブ・ヘルス／ライツに関する普及啓発 <事業番号Ⅰ-65>

- ・(拡) 「男女共同参画推進プラン（6次）」の改正において検討
- ・(新) プレコンセプションケアの支援体制を整備

### (3) アーリケアの推進 <事業番号Ⅱ-25>

- ・(拡) 児童虐待の未然防止を徹底するため、パイロット事例等を通して関係機関の連携、支援のコーディネート体制の構築や人材育成を実施

### (4) 各種がん検診の実施 <事業番号Ⅰ-14>・がん検診受診率の向上

#### <事業番号Ⅰ-16>

- ・(拡) 検診受診者数は全体的に横ばいのため、受診率向上施策、区内各薬局にポスター等掲示・配布、電子申請にオプトアウト方式（試行）を導入して実施

### (5) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 <事業番号Ⅰ-72>

- ・(拡) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の推進

### (6) 新保健センターの整備 <事業番号Ⅳ-58>

- ・(拡) 新保健施設の建設の着工、施設運用・付帯設備の検討等

### (7) 区民の健康度評価事業 <事業番号Ⅳ-61>

- ・(継) 千葉大学予防医学センターとの連携による社会疫学研究の3か年計画最終年度として総括を実施

### (8) すみだ健康経営支援事業 <事業番号Ⅲ-42>

- ・(拡) 墨田健康経営支援事業の実施、すみだ健康経営顕彰制度の設置

## VII 計画の推進に向けて

令和4年3月に改定をした本計画に基づき、健康長寿のまちづくりとSDGsの実現に向けた事業実施について、評価・検討を行い、効果的な取組を推進する。

また、令和6年度の新保健施設開設を控え、DX（デジタル・トランスフォーメーション）やビッグデータの活用等を行い、区民サービスの向上やエビデンス（科学的根拠）に基づいた事業展開が行えるような取組について検討し、組織の適正化にも着手していく。